

(様式 1-3)

福島県 (小野町) 帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業
等個票

令和 6 年 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	3	事業名	放射能健康不安対策及び食品等放射線測定事業	事業番号	(3)-23-3
交付団体	小野町	事業実施主体 (直接/間接)	小野町(直接)		
総交付対象事業費	(38,901(千円)) 44,298(千円)	全体事業費	(38,901(千円)) 44,298(千円)		
帰還・移住等環境整備に関する目標					
東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所事故から 10 年以上が経過する現在も、多くの住民が放射能に対する不安を抱えながら生活をしている。 各種放射能検査を実施しその結果の公表、放射能血液検査の実施等により、放射能の影響を可視化した情報として住民に示し、住民の不安低減を図るとともに、避難住民の早期帰還を目的とする。					
事業概要					
① 放射能健康サポート血液検査の実施及び結果の周知・管理・分析 ② 内部被ばく検査の実施(公立小野町地方総合病院に業務委託し、当該施設内に設置している WBC 機器を使用して検査を行う。) ③ 測定機器 2 台(簡易分析装置 1 台/非破壊式測定器 1 台)を用いて検査を行う。 ※実施場所は、小野町役場分庁舎内ゲルマ検査室(小野町大字小野新町字品ノ木 111) ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
＜令和 6 年度＞ ・健康サポート血液検査の実施、結果の管理・分析 ・内部被ばく検査の実施及び検査 ・検査希望検体の受付及び検査、結果の記録、分析、広報誌や HP による周知活動 ・年に 1 回各測定機器の点検校正(簡易分析装置 1 台/非破壊式測定器 1 台) ・検査従事者研修会等への参加 ＜令和 7 年度＞ 継続実施を予定している。					
地域の帰還・移住等環境整備との関係					
当該事業により、食品の安全性及び自身の健康状態を確認・理解することで、住民の放射能に対する不安を低減するとともに、地域の環境の整備を図り、かつ、避難住民の早期帰還を促す。					
関連する事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	